

新春特集号 地域社会と共に歩む建設業界

集え若い技術者! 共に築こう明るい未来!



第 37 号

発行日 平成29年1月1日
編集発行 富士宮建設業協同組合
事業広報委員会
印刷 フジ印刷(株)

信頼 協調 誠実

新年のご挨拶



富士宮建設業協同組合
理事長
小松建設
小松 實

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

世界では、アメリカの大統領がバラク・オバマからドナルド・トランプに変わろうとしております。日本の国政にどのような影響があるか不安でなりません。国においては、アベノミクスがなかなか経済に反映されていない様にも思われます。昨年にも大災害が起きました。熊本地震です。毎年大きな災害がどこかで起きており、私達も不安な毎日を送っております。特に、東海・東南海地震は40数年前から叫ばれており、今すぐ起きても不思議ではありません。ただひたすらに、ここ数年は起きない様、願うばかりありません。

私達建設業協同組合は、毎年市に要望書を出しております。危機的状況にある中小建設業者の窮状打開の要望として、
◎継続した公共事業予算の確保
◎工事発注の平準化◎ダンピングの排除◎設計労務単価の更なる引き上げ◎最低制限価格及び低入札価格調査基準価格の引き上げ◎若年労働者の入社促進な

で競技をやることにより、組合の団結も深まる事と思われまますので、多くの皆様の参加を期待しております。

私達組合は公共工事を受注する中、災害協定・清掃運動・道路清掃・女性部のタオル寄付・花壇の植替え等組合活動を続けて来ております。組合訓である「信頼・協調・誠実」のもと、より良い富士宮市実現と市政発展の為、邁進していかねければなりません。

これからも、組合員一同強固な団結が必要です。組合員の皆様に協力をお願いして、今年も良い年でありませう。関係各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたし



新年明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

貴組合の皆様におかれましては、日頃より地域の建設業の育成に努められ、地元建設業の地位や建設技能の向上に大きな役割を果たしておられることに対し、先ずも

新年のご挨拶



富士宮市長 須藤 秀忠

新年明けましておめでとございます。

平成29年の新年を心からお慶び申し上げます。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、日ごろから公共事業の円滑な推進をはじめ、市の諸行事に多大なご協力をいただきありがとうございます。誠に厚くお礼申し上げます。

また、災害協定に基づき災害発生時には、住民の安全・安心を確保するために応急復旧活動に迅速に対応いただけますことは、富士宮市として真に心強く大変頼もしい限りであり、市長として心よりお礼申し上げます。

る次第であります。

私は、平成23年4月に市長就任以来、これまで5年9ヶ月、愛するふるさと富士宮市を、魅力あふれる豊かで元氣なまちにするため、積極的に施策を展開し、市政運営に取り組んできました。

これまで数々の事業を皆様のご協力をいただきながら実施し、13万4千市民の豊かな生活と、世界遺産世界に冠たる霊峰富士、その富士山のあるまちとしてふさわしい品格のあるまちづくりのために、全身全霊をこめて、邁進してきました。

この気持ちには、今、いささかも揺るぐことなく、むしろ、ますます強くなっています。

平成29年度は、第5次富士宮市総合計画がスタートし2年目の年となります。基礎整備が大きく動き出す

去年が1歩目なら今年はどうしていただきます。

また、これとあわせて、北部地域の活性化のための拠点づくりとして、白糸自然公園の魅力ある整備も検討してまいります。

今、世界遺産富士山のまち富士宮が大きく変わろうとしています。

これらを成し遂げるためには、何よりも富士宮建設業協同組合の皆様のご協力が、必要不可欠であります。組合員の皆様には、まちづくりのために、一層の力を添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展をお祈りするとともに、組合員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶



元環境大臣 衆議院議員 望月 義夫

新年明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

貴組合の皆様におかれましては、日頃より地域の建設業の育成に努められ、地元建設業の地位や建設技能の向上に大きな役割を果たしておられることに対し、先ずも

建設業は、地域が発展していくうえで、地域・行政に多大な役割を果たしていただくことが重要です。

建設業は、地域が発展していくうえで、地域・行政に多大な役割を果たしていただくことが重要です。

建設業は、地域が発展していくうえで、地域・行政に多大な役割を果たしていただくことが重要です。

建設業は、地域が発展していくうえで、地域・行政に多大な役割を果たしていただくことが重要です。

建設業は、地域が発展していくうえで、地域・行政に多大な役割を果たしていただくことが重要です。

年頭のごあいさつ

富士宮市議会議長 村瀬 旬



新年あけましておめでとうございませう。

富士宮建設業協同組合の皆様には、健やかに新年をお迎えになられたこと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より組合員各位の結束と協力のもと、社会基盤の整備や維持管理はもとより、さまざまな社会貢献活動などを通して地域社会の発展と安全安心な潤いのあるまちづくりのために、多大なご尽力をいただいておりますことに厚く感謝を申し上げます。

市議会においては、平成27年4月に第19期の富士宮市議会がスタートし、今年で3年目を迎えることとなります。昨年度から、議会の基本理念や議員の責務などを定めた議会の最高規範

を定め、市民の暮らしを守り支えていくこと、市民と行政をつなぐ存在として、その役割と責任をしっかりと果たしていくため、時代の変化に応じた議会運営や機能強化など、さらなる議会の改革を進めていく所存です。

そのような中、議員一人一人が気持ちを新たに、それぞれの地域の皆様の意見や思いをしっかりと受け止めて、その期待と信頼にお応えするため一同全力を尽くして取り組んでまいりますので、引き続き市議会の活動や市政に対するご理解とご支援を賜りたいと存じます。

さて、日ごろ何気なく歩いている道路や橋、そして身近な存在である山や川、普段はその存在

を価値や整備している人たちのことをあまり意識することはあまりありませんが、さまざまな自然災害の報道を見聞きするたびに、あらためて私たちの暮らしを守り支えているインフラとその整備の大切さを強く実感します。

そして、防災減災をはじめとする公共事業と、それを担う地元の実情を熟知する建設業に従事する皆様の存在はますます重要性を増し、地域社会にとって不可欠な存在となっております。

建設業の経営を取り巻く環境は、資機材の高騰や人材不足など依然として厳しさもありませんが、その重要な役割は今後も決して変わるものではありません。市議会といたしましては貴組合からの要望等も踏まえ、効果的な事業をしっかりと実施することができるよう、市当局と一体となって努力をしたいと思いますと考えております。本年も皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、建設業界のますますの発展と組合の皆様のご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

静岡県議会議員 吉川 雄二

新年明けましておめでとうございませう。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては決意も新たに、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より公共事業の円滑な推進をはじめ災害時の緊急工事を

年頭のごあいさつ

静岡県議会議員

木内 満



新年明けましておめでとうございませう。平成29年の新しい年の始まりを心よりお慶び申し上げます。

富士宮建設業協同組合の各位におかれましては、平素より円滑且つ正確で高品質な公共工事の推進はもとより、災害時の迅速な緊急工事や様々なボランティア活動へのご協力を通じて、安心して暮らせる富士宮市の実現に多大なるご貢献を頂いておりますことに、県政に携わるものとして、また一人の市民として心より感謝申し上げます。

私は昨年の2月に静岡県と交流のあるモンゴルを訪れました。夏は40℃を越え、冬はマイナス40℃を下回る過酷な気象条件を抱えるのがモンゴルという国です。モンゴル道路協

会では講演をさせていただく機会があり、「何故日本が作ってくれた道路には穴が開かないのか」という質問を受けました。中国や韓国がODAで作った道路は、過酷な気象条件に耐えられず、穴が開き、車はパンクし、穴が開き、結局草原を走るようになるそうです。「道路に穴が開いていない」ということは決してあたり前ではないということを実感し、日本に帰国後は空港から自宅まで綺麗に舗装された道路だけを通って帰れることに心からの感謝を感じました。

また、昨年11月に起きた福岡市JR博多駅前の大規模陥没事故の後、わずか1週間程度で復旧させたというニュースは、世界中に驚きとともに報じられ、復旧の様子を記録した映像には世界各地から絶賛の声が寄せられました。振り返れば、東日本大震災後に東北自動車道をわずか6日間で全線開通にこぎ着けるなど、我が国の建設業界は技術・体制ともに、圧倒的

に群を抜いて世界一であるといえることは世界の共通理解と言えるでしょう。

年に2000回以上の講演依頼があるという福岡県南蔵院の林覚乗住職の有名な一節「私たちは初日の出をありがたがり手を合わせますが、大晦日の夕日に「お疲れ様です」と感謝する方はほとんどいません」という言葉の通り、私たちは「あたり前」に感謝することを忘れ

がちです。しかし、貴組合各位が平素ご尽力されておられる「あたり前」を作り守り続ける営みこそ、最も称えられるべきもの、感謝されるべきものではないでしょうか。貴組合の会員各位が「世界一」の誇りと共に、健全に経営を続けられる環境こそ、地域のために守って行かなければならないと、年頭に改めて深く感じるものであります。

昨年、日本選手団の大活躍が印象に残ったリオ五輪が終わり、東部での自転車競技開催が

決まっています。2020東京五輪への準備も本格化してまいります。また、本年秋には富士山世界遺産センターも完成し、世界遺産のまちづくりも加速していかなければなりません。私もこの機会に皆様とともに県東部への更なるインフラ投資の機運を盛り上げていく所存です。

結びに貴組合の益々の発展と、会員各位の今年一年のご健勝とご活躍をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

静岡県議会議員 杉本 宏之

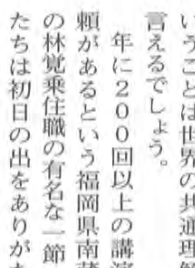
新年明けましておめでとうございませう。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、新年あけましておめでとうございませう。平成28年4月に「平成28年熊本地震」が発生し、熊本県を中心に甚大な被害が発生しました。また、8月には、相次いで発生した台風により、東日本から北日本にかけて記録的な大雨となり、各地で大きな被害が発生しました。さらに10月には阿蘇山の噴火や鳥取地震など、相次ぐ災害に見舞われました。

年頭のごあいさつ

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所長

杉本 宏之



新年明けましておめでとうございませう。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、新年あけましておめでとうございませう。平成28年4月に「平成28年熊本地震」が発生し、熊本県を中心に甚大な被害が発生しました。また、8月には、相次いで発生した台風により、東日本から北日本にかけて記録的な大雨となり、各地で大きな被害が発生しました。さら

に10月には阿蘇山の噴火や鳥取地震など、相次ぐ災害に見舞われました。

これらの災害に対し、国土交通省ではTECFORC E、リエゾン、災害対策資機材の派遣等を行い、地方自治体の災害対策に最大限の支援

を行いました。富士砂防事務所からも熊本地震の際にTECFORCEを派遣し、土砂災害危険箇所等の緊急点検を実施しました。

富士山の山麓地域においても、スラッシュ雪崩や土石流などにより、過去幾度も大きな災害が発生しています。中でも富士山西斜面の大沢崩れは日本有数の大崩壊地であり、大沢遊砂地の整備によって下流への被害は生じていないものの、平成25年、平成27年、平成28年と続けて土石流が発生しています。また、富士山には有史以降も活発に活動している活火山であり、いつ噴火を起してもおかしくないと学識者から指摘されています。

富士砂防事務所では、富士山の美しい姿を守るとともに、下流域の土砂災害を防ぐことを目的として、大沢川の源頭部対策や扇状地対策、南西山麓の各溪流の対策を継続して実施しております。火山噴火に対しては、富士山火山噴火緊急減災対策砂防計画（対策編）の検討を静岡・山梨両県と連携して進めております。災害に強い地域をつくるために、砂防堰堤などを着実に

整備するとともに、災害発生時の防災対応力を維持・強化していく必要があります。その大きな役割を担っているのが、建設業に携わる皆様方であると思っております。将来的に人口減少や高齢化の進行が予測されていますが、「地域の守り手」としての役割を継続的に果たせるよう、生産性向上と働き方改革等によって建設業を魅力ある産業としていくことが必要です。

国土交通省では、そのための取り組みとして「iconstruction」を推進し、建設現場の生産性等の向上を目指しています。富士砂防事務所でも生産性の向上、安全な現場づくり、立入不可な場所での施工、働きやすい環境づくりのより一層の向上を目指して、土木工事でのICT技術の活用、無人化施工機械の活用等の推進に取り組んでいます。

今後とも建設業に携わる皆様方と連携して災害に強い地域づくりを進めてまいりたいと考えていますので、引き続き富士宮建設業協同組合の皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

静岡県議会議員 吉川 雄二

新年明けましておめでとうございませう。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては決意も新たに、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より公共事業の円滑な推進をはじめ災害時の緊急工事を

未来を築く社会資本整備の推進について

静岡県富士土木事務所長 安達 行彦



新年明けましておめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様には、健やかに新年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より県の建設行政の推進にご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、当事務所では、富士山のもたらす水と緑に恵まれた自然環境の中、富国徳の理想郷を目指して安全で安心な活力ある地域づくりを目標に、道路、砂防などの公共施設の整備を計画的に推進しております。

このような中、平成28年2月、新東名高速道路「浜松いなさジャンクション」～豊田ジャンクション間の開通により、更なる高速道路ネットワークが構築され、地域間連携が強化されました。また、富士山の世界文化遺産登録によって、今後さらに国内外からの多くの人やものの交流が増大していくことが期待されております。

その一方で、近年の局地的豪雨による浸水被害・土砂災害、想定される大規模地震による甚大な被害が懸念されており、また高度成長期を中心に大量に整備された社会基盤が高齢化しつつあるなど、安全で安心な暮らしを守り、産業を支えるための社会基盤の更なる充実・強化、適切な維持管理が求められております。

このような状況を踏まえ、道路事業では、交通の円滑な流れを確保するための幹線道路の整備や生活関連道路の安全対策、橋梁等の公共土木施設の耐震対策や長寿命化などを進めてまいります。

主な取組としては、産業及び観光の発展に欠かせない基幹道路である国道469号(山宮バイパス他)や主要地方道清水富士宮線(尾崎バイパス他)、一般県道白糸富士宮線(上野バイパス)等の整備を推進しております。

また、富士山世界文化遺産の構成資産のひとつでもある「白糸の滝(1級河川芝川)」の直近に位置する県道富士宮線(富士宮市上井出地内)の交差点において、県管理道路では初となるラウンドアバウト(環状交差点)の本格導入が決定され、世界文化遺産にふさわしい環境づくりに努めてまいります。

砂防事業では、管内が富士山麓という渓岸浸食の激しい地域であるため、従来から砂防堰堤などを建設し土砂災害の防止に努めてまいりましたが、近年はこれに加え、平成13年4月に土砂災害防止法が施行されたことを受け、予算

確保と集積等による農地の徹底活用」と「集落機能の維持向上」による農山村の再生を二つの柱として事業を進めてまいります。前者として、杉田地区で畑地帯総合整備事業を実施しております。後者としては、猪の頭、根原、人穴地内等で集落基盤整備事業、また、一般農道整備事業で杉田、西山地内において農道の舗装工事を実施しているほか、ソフト事業で、「ふじのくに美里プロジェクト」と「1社1村しずおか運動」に取り組みしております。「ふじのくに美里プロジェクト」では、市内で5つの組織が農村の環境保全のための活動をしています。「1社1村しずおか運動」では、市内で4つの組織が、企業や大学と

新年のごあいさつ

富士宮市都市整備部長 望月 明彦



新年明けましておめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられました事を心よりお喜び申し上げます。

また、平素より富士宮市の公共事業をはじめ、道路清掃、災害時対応等に多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、平成28年は、4月に熊本地震が発生し、8月から9月に北海道地方に上陸し甚大な被害が発生しましたが、当局においては大きな災害もなかったと想います。しかし、いつ発生するかわからない地震や台風等の自然災害のことを考えますと、

インフラ整備はまだ脆弱な状況であり、安心安全なまちづくりを継続していく必要性を感じております。

反面、国が示している資料を見ますと、我が国の公共投資水準は、社会資本の新設、改良等にかける対GDP比は1996年の6%強から2011年の3.1%と半減しており、大変厳しい状況になっているのが現状です。

このように社会資本整備に係る財政状況は大変厳しいところではあります。市民が安心して暮らすために必要な事業は、積極的かつ着実に実施していきたいと考えております。

今年、長年の懸案であった国道469号の登山道(富士宮富士公園線)以東の山宮区間の開通、(旧)野中踏切北側の県道富士宮線と県道富士宮富士宮比線(交差点改良、仮)富士山世界遺産センターの完成、富士山高砂酒造南側の市道神立立宿線の拡幅改良工事の完了が予定されております。また、大雨対策

加えて、市が保有する建築物は高度成長時代に多くが整備され、これらの建築物の老朽化が進み、将来に大規模改修や改築の費用が莫大となることが予想されることから、建築物長寿命化対策は、厳しい財政事情が続いている中でも、重要な対策の一つとして捉え、平成29年度より本格的に事業に着手してまいります。なお、市道の橋梁や舗装の長寿命化対策事業も引き続き実施してまいります。

これからの実施しなければならぬ必要な事業はまだまだまだ多くあります。しかし、わが国は2010年の1億2800万人をピークに人口減少が始まり、極めて早いスピードで高齢化が進んでおり、建設業においては今後10年間で高齢化のため、技能労働者のうち約1/3の離職が予想されている状況であります。このような状況の中、国においては大規模な土木工事等についてICTを活用し、1人あたりの生産性の向上を目指す取り組みを始めております。

本市においても、公共事業等の建設現場へ行きますと、高齢化が目立ち、新規の技能労働者が増えていないのが現状と痛感させられます。このようなことから、技能労働者の確保も真剣に取り組みしなければならぬと同時に、新技術の調査研究を進めていくべきと感じております。

新年のごあいさつ

富士宮市水道部長 斉藤 智敏



新年あけましておめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より富士宮市の行政にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。上下水道関連の工事におかれましては、大変お世話になっております。

昨年は、リオデジャネイロのオリンピック・パラリンピックで、世界のトップ選手に交り日本選手の活躍で多くの感動を与えていただきました。4年後にはこの感動が東京で見られると思われ、楽しみで期待も膨らみます。

4月には熊本地震の発生、8月からは東北地方や北海道への台風の発生が連続で発生

直接上陸で大規模災害が連続で発生

生しました。特に熊本地震の際には、水道施設にも甚大な被害が発生したことで、熊本市とは食のまちづくりで関係があることから、応急給水活動の支援にあたりました。この派遣を通じて水道の重要性や耐震化の必要性を目的の当りに、災害に強いまちづくりをしなければならぬと痛感させられました。

建設業界においては、2020年の東京オリンピックに向け、東京を中心に多くの大型公共事業が展開されると思われ、本市に直接的な影響はないものの、日本の景気対策にかんがった効果が生じることを期待したいものです。

また、富士宮市の水道事業は、富士山の雄大な自然の恩恵をいただき、それを最大限に活かして、安価で安全なおいしい水を供給してまいります。

現在、課題になっている、これから予想される人口減少社会による諸問題がございます。給水人口と給水量の減少は、給水収益の減少に直結するため、今後はより効率的な運営を目指していきな

ければなりません。また、下水道事業においては、生活排水処理における下水道と合併処理浄化槽の普及促進を図り、より快適な生活環境を創出していくことが使命となります。

国の方針は今まで下水道整備を柱に事業推進してきましたが、これからは安全で災害に強いことを柱に戦略的な管理や官民連携の効果的なマネジメントが変わってまいります。そのため、これからの下水道整備の方向性と、今ある施設をどの様に有効利用していくかを計画を策定することになります。

これらと合わせ、今後、発生が危惧されている南海トラフ地震等の対応策として、施設老朽化による水道・下水道管の布設替えや配水池等施設の耐震化工事を随々と進めてまいります。その際には、皆様の優れた技術力を提供していただきたくお願い申し上げます。

結びに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展と皆様の健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

移とさせていただきます。

新年のごあいさつ

静岡県富士農林事務所長 田島 章次



新年おめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様には、健やかに新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

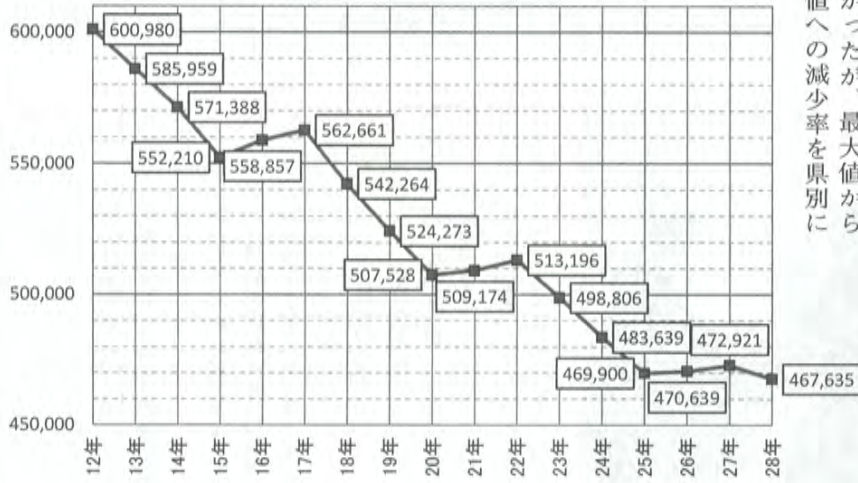
また、平素より本県の農林行政に對しまして、ご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、貴組合の皆様に関連する富士農林事務所業務として、農地部門と森林・林業部門があります。

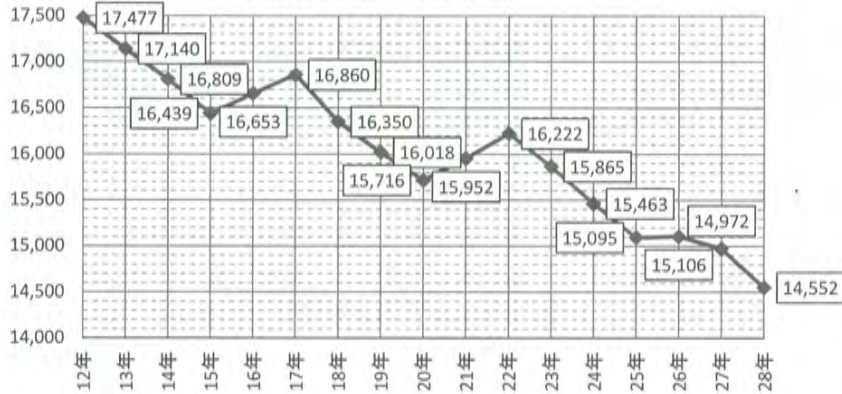
農地部門では、「優良農地の

確保と集積等による農地の徹底活用」と「集落機能の維持向上」による農山村の再生を二つの柱として事業を進めてまいります。前者として、杉田地区で畑地帯総合整備事業を実施しております。後者としては、猪の頭、根原、人穴地内等で集落基盤整備事業、また、一般農道整備事業で杉田、西山地内において農道の舗装工事を実施しているほか、ソフト事業で、「ふじのくに美里プロジェクト」と「1社1村しずおか運動」に取り組みしております。「ふじのくに美里プロジェクト」では、市内で5つの組織が農村の環境保全のための活動をしています。「1社1村しずおか運動」では、市内で4つの組織が、企業や大学と

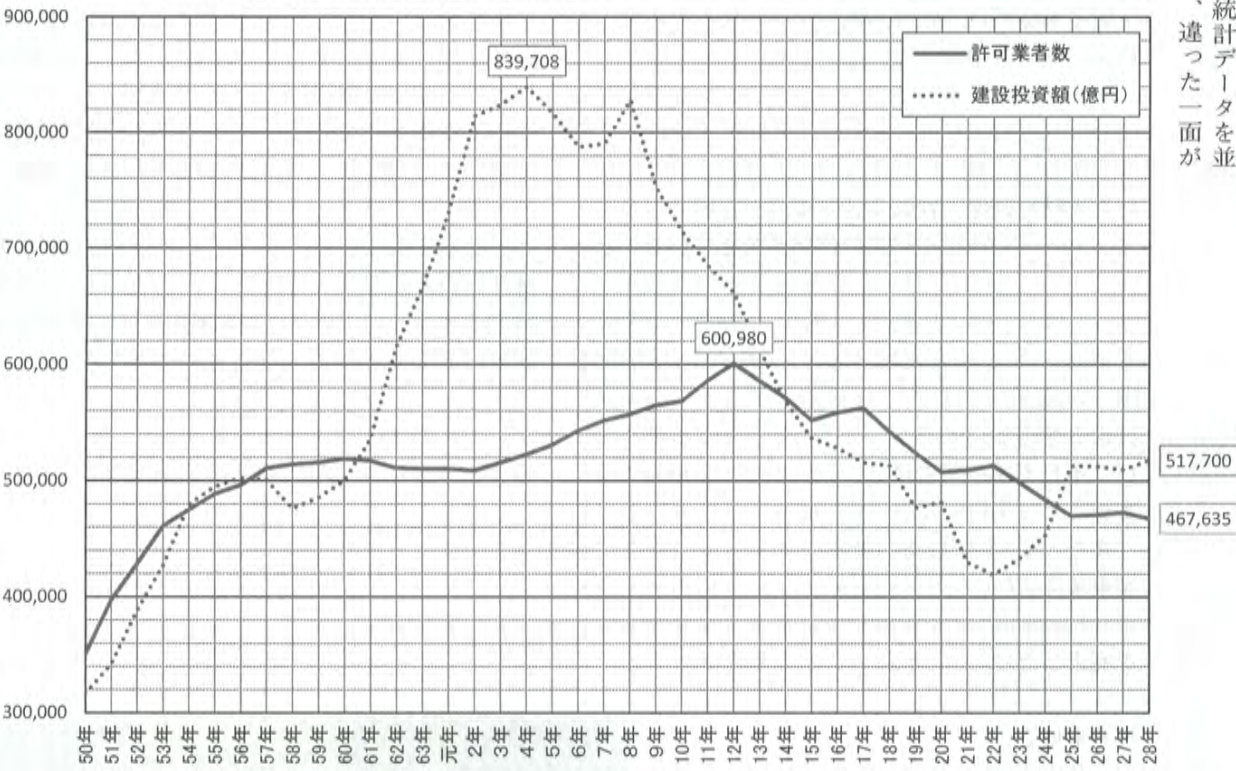
(図-1) 建設業許可業者数の推移



(図-2) 静岡県内の許可業者数の推移



(図-3) 建設業許可業者数と建設投資額の推移



字はピーク対比で22・19%減った事になる。

(表2の説明)

まず特殊な数字を先に。宮城県は本来、業者数が減る年回りで対前年度比1・2%増と増えており、当たり前だが増加率全国1位である。しかも、ピーク対比でマイナス5・8%まで回復しており、もちろん順位も1位である。他の東日本大震災の被災県も同じ様な傾向であると言える。

業者数と県別人口順位との関係だが、連動するといつて良い。表の並びが都道府県コード番号で並び替えてしまっているのを見にくいかも知れないが、静岡県は人口・業者数共に国内10位である。

続いて静岡県の特殊性が解る数字なのだが、ここにはスペースの都合上、県別の業者数の最大値を載せられなかったが、最大値から現在値への減少率を県別に

算出してみると、減少率1位の群馬県はピークから32%も減少しているのに対し、静岡県は16・74%減と半分の減少率である。減少率での順位は42位であり、視点を改めて建設業者が「つぶれにくい」という観点で言えば全国6位である。

この数字をどう考えればよいかわからないが、静岡県の工業出荷高は上位であり、県民1人当たりのGDPは全国3位等、複合的な要因による結果であろう。

ただし、この状況にも陰りが見え始めた。平成22年3月末時点では最大値からの減少率が全国一低く、過去、統計値の分析では、静岡県内の建設業者は恵まれていたとも言える状況が続いていたのだが、本年3月末の数字は、対前年度比マイナス2・81%と、減少率

全国1位と成ってしまった。

(図2の説明)

図1を見る通り、このグラフは本来、建設業許可期間が3年から5年に延長された関係から、3年減って2年増えるサイクルを繰り返している。図2は静岡県内の業者数のグラフだが、平成25年3月末から平成26年は11社増えただけで、本来増えるはずの平成27年が減ってしまった。そして平成28年3月末の対前年度比はマイナス2・81%であり、減少率全国1位につながっている。

図1と図2は縦軸マスの単位は違えども、比率は同じで作成してある。グラフの角度を見比べてもらいたいのだが、過去、減少率は全国平均よりなだらかで、増加は全国平均より急

角度であったものが、平成25年を境に傾向が変わってしまった。今後、静岡県内の業者数減少に拍車が掛かるかもしれない。

(図3の説明)

業者数と建設投資額の推移を昭和50年から比べて見ると、業界誌等で良く見るグラフは平成4年の建設投資額ピークから現在までを並べて、近年のみの減少率を強調して見せているものが多い。だが、こうやっても少し前の統計データを並べてみると、違った一面が

見えてくる。戦後、高度成長期に右肩上がりに増えた建設投資額と完全に連動して業者数は増えたが、昭和60年頃からの建設バブルの頃から両数字は乖離し始め、爆発的に増える投資額に反比例して業者数は減り始めた。バブル崩壊後の景気対策で公共投資が下支えしていた時代に業者数はまたも増加傾向に転じたが平成12年にピークを迎える。その後の両数字は昭和60年以前

の連動していた時代と同じ様に線が寄り添った形で減少していたが、東日本大震災を境に平成22年度から3年連続で建設投資額が増えた関係からか、業者数の減少率も回復傾向に見える。建設投資額は平成25年度からは横ばいであり、業者数減少の「底」も近いのか？とも思えるが、今後どう動くか注目してみたいと思う。減少率は低くなる傾向と言えは、何にしても平成

12年以後、業者数は減り続けている。今後も建設投資額に連動して動くのであるが、減る方向で間違いないはず。もちろん業種そのものが無くなる事は有り得

ないので、組合員が一致団結し、地域の次世代の建設業を担えるよう生き残っていくしかない。

新入社員 入社おめでとう

氏名 山下陽菜 会社名 (株)大石組

氏名 市川啓樹 会社名 (株)大石組

①この会社を選んだのは？
実際に会社訪問してみて、社内の雰囲気も良く、優しく接して下さったりなど仕事の面でも自分のペースでできるのではないかなと思ったから。

②現在の心境または、将来の夢？
今はとにかく経験を積むことが大切だと思うので、これから色々なことを学んでいきたいです。

③趣味、好きなスポーツは？
ソフトテニス

①この会社を選んだのは？
昔から物を作る事が大好きで、企業見学に行ったら会社に社員の雰囲気なども明るく、元氣な人達が多く、この会社で土木の仕事がしたい、物を作ってみたいと思ったからです。

②現在の心境または、将来の夢？
とにかく覚える事、経験の一つでも多く積む事は大切だと考え、それが将来の目標でもある一人前になり、現場監督になる事だと思っています。

③趣味、好きなスポーツは？
バレーボール、音楽鑑賞、釣り、スノーボード

市への要望書提出

富士宮市長 須藤秀忠様
富士宮市議会議員 村瀬 旬様

要望書

拝啓

日頃、富士宮市政発展のためへの多大なるご尽力に対し、敬意を表しますとともに、富士宮建設業協同組合に対しましては、ご指導、ご鞭撻を賜わり、また公共事業関係予算の確保につきましても、平素よりご尽力いただいていることに対し、衷心より厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、日本の経済は円高が重石となるものの、公共投資の下支えにより、緩やかに持ち直すとみられ、道半ばにあるアベノミクスを加速させ、「デフレ脱却・経済再生」が確実に実現されることを期待しているところでございます。

こうしたなか、昨年9月の関東・東北豪雨では鬼怒川の堤防決壊等による河川の氾濫や、さらに、本年4月に発生した熊本地震では、家屋の倒壊やがけ崩れなど毎年のように想像を絶するほどの甚大な災害がおこっています。

本市におきましては、東海沖巨大地震や富士山大噴火の危険性が指摘されておりますが、これらの減災・防災対策はまだ不十分であると言わざるを得ません。市民の生命と財産を守るためには、老朽化した社会資本の整備がこれからの重要な課題であることに間違いありません。

富士宮市では懸案事業でありました学校給食センターの建替え事業が完成し、学校給食の提供をはじめ「食のまちづくり」を推進する施設として、来年4月の供用開始とともに「食育」の情報を発信するセンターとして大いに期待されるところでございます。また、県施工により来年10月の完成を目指し事業が進められている世界遺産センター（仮称）がオープンすることにより、富士山の文化的価値の情報発信拠点として、さらに富士宮市が世界に誇れる品格のある文化都市として益々飛躍することは全市民の願いでございます。

当組合は、市との間に災害協定を取りかわし、またインフラの町医者として、単に発注者と受注者との関係でなく、行政とともに社会資本の整備・維持管理、防災・減災の担い手としての強い使命があります。その遂行のためには、将来の担い手の育成・確保が喫緊の課題であり、若者が将来を託すことができる「魅力ある建設業」として持続的な発展ができるよう、公共事業の安定的・継続的な確保と、より一層の予算の拡大、また、毎年要望させていただいておりますが、総合評価落札方式による入札の更なる適用の拡大を併せてお願い申し上げます。

これからも我々組合員一同、現代の3Kと言われる「協力・感動・貢献」を合言葉に建設産業をアピールし、災害時には行政と共に迅速に対応



理事長、副理事長は、9月9日（金）、市役所を訪ね、公共工事の品質確保、不良不適格業者などに向けた厳格な審査による契約など3項目についての要望書を、須藤市長及び村瀬市議会議員に提出いたしました。

小松理事長は、「現代の3Kと言われる「協力・感動・貢献」を合言葉に、若者が希望を持てるような魅力ある建設業にできるような努めたい」として、市の理解と協力を呼び掛けました。

9月28日、市役所契約管理課長、工事検査課長、契約係長、検査係長が来館し、組合理事長、副理事長に対し、要望書の回答内容を説明していただき、同時に、意見交換をおこないました。

できる強固な体制づくりを目指してまいります。そのためにも、組合未加入者に本組合への加入のご指導等をくださるよう、また、組合員の育成強化に更なるお力添えを賜りたく、下記事項についてご要望いたしますと共に、貴職の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。

敬具

記

要望事項1

建設工事における予定価格が5,000万円以上の工事並びに、総合評価競争入札における低入札価格調査基準価格を、本年6月10日より引上げの改正に取り組んでいただいたことに組合員一同心より感謝申し上げます。

しかしながら、企業が安定した経営を維持しつつ、人材を確保・育成できる環境を存続させるには、いまだに適正な利潤の確保ができていない状況であることから、最低でも落札率90%以上となるような失格基準価格の改正と、調査基準価格を下回った入札者については、事情聴取や関係機関への調査等だけでなく、県で実施している補助技術者を追加させるなど、公共工事の品質確保並びに不良不適格業者排除の観点からも、厳格な審査による契約を要望いたします。

また、最低制限価格の設定につきましても、現在調査基準価格に0.96の係数を乗じていますが、昨年8月から富士市が実施しているように、この係数を廃止した最低制限価格の設定を要望いたします。

要望事項2

公共工事は、予算成立後に設計・積算し、入札契約手続きを行うことが一般的であり、4月から6月までの第1四半期は工事量が減少し、年度末に工期が集中する傾向にあります。

このような年度内の工事量の偏りを解消し、年間を通した工事量が安定することにより、発注者からみれば公共事業の担い手確保対策に資することとなり、また、受注者から見ると、企業経営の健全化や労働者の

処遇改善、稼働効率の向上による建設業の機械保有の促進などの効果も期待され、建設産業システムの効率化・高度化に寄与することが考えられます。

施工時期等の平準化にあっては、債務負担行為等の積極的な活用、適切な工期設定等により、発注時期及び工期末が一時期に集中しないよう、公共工事品確法の運用指針でも要請しているように、年間を通して平準化した公共事業の発注を要望いたします。

要望事項3

当組合は、災害応急復旧など地域の維持管理に必要な担い手を確保する目的から、市と災害時の緊急協力協定を締結し、平成26年度からはパトロール業務委託を受注している組織として、地域の老朽化したインフラ施設や地形・地質に精通しているため、卓越した機動力、さらにはコミュニケーション能力に長けているため、存在自体が地域住民の大きな安心材料であることから、小規模修繕業務委託の組合員への指名競争による入札を要望いたします。

平成28年9月9日

富士宮建設業協同組合
理事長 小松 實



あなたを守る保険のパートナー

AJ 三井住友海上 HGA 代理店
有限会社 エージェントうさみ

エージェントうさみは、保険という仕事を通じ、人と人が助け合い、支え合う安全で安心な地域づくりを目指します。

〒418-0055 静岡県富士宮市宝町11-26
TEL:0544-26-3565 FAX:0544-28-0656

日本工業規格表示認証工場

エーユー生コン株式会社

代表取締役 加藤 英雄

〒418-0112 静岡県富士宮市北山字貫間508番地
電話・出荷 (0544) 58-0707
事務所 (0544) 58-6482・事務所 (0544) 58-0709
試験室 (0544) 58-0708・FAX (0544) 58-0632

宇部興産(株)・宇部三菱セメント(株) 特約店
生コン・セメント・各種二次製品
土木・建築材料一式

株式会社 加藤商店

代表取締役社長 加藤 嘉丈

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5番18号
TEL (0544) 23-2323代・FAX (0544) 23-2328

県民の生命・財産を石材で守る

株式会社 後藤 代表 TEL.(0544)66-0165
FAX.(0544)67-0147

誠意を品質に託して 【日本工業規格表示認証工場】
TC 0306079

後藤碎石販売株式会社

碎石部 TEL.(0544)66-0501 FAX.(0544)67-0147
試験室 TEL.(0544)57-0353 FAX.(0544)29-3765
生コン部 TEL.(0544)67-0510 FAX.(0544)67-0560

女性部活動



会長 小松建設 小松みさを

新年の幕開けを心からお慶び申し上げます。常日頃から女性部会のさまざまな活動におきましては、組合員の皆様にご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

昨年は、オリンピックでの日本人の活躍が光り輝き、身も心も暑かった夏、秋の異常気象のために年末年始にかけて高騰した野菜の数々のおかげで、お鍋をするにも一苦労し、寒い冬、新春は…。春はそこまで、来ているはずですが。

最近ふと思うのですが、時代の変化に伴い常識の範囲が変わりつつあるような気がしてなりません。「常識」とは、一般人が持っている、または持つべき共通の知識や判断力と辞書には載っています。ということとは10人中半分以上の人の一致した考えが常識ということになります。

昔はこの小学校の校庭にもあった二宮金次郎の銅像ですが、皆さんは薪を背負いながら本を読んでいる立像を思い浮かべられると思います。しかし、近年においては、撤去或いは移動、形状の違う像が設置される事態が起きているようです。

その原因には二つがあげられます。一つは実際に薪を背負いながら本を読んでいたという事実が確認できないこと

だそうなんです。もう一つは、子供が真似して本を読みながら歩くや交通事故などに遭う危険があり、さらには歩きスマホを助長するという保護者からのクレームからたそうなんです。

一昔前までは、金次郎の像が撤去されたり、坐像になるなんて思いもしませんでした。薪を背負いながらも座って本を読むのは普通の事で、何か訴え掛けるものがあるのでしょうか？かえって仕事をさぼっているように見えてしまいませんか？

金次郎が何故薪を背負って本を読んでいるか？金次郎は、朝暗いうちから夜遅くまで汗と泥にまみれて一生懸命に働きました。当時は、薪をくべて釜戸の火をおこしたりお風呂を焚いたりしたため、薪は換金率が大変良かったそうです。そして、その合間、余裕が出来れば僅かな時間で無駄にせず勉強をしました。夜に学習する際の灯りの元となる油の節約(自分で栽培した菜の花の油を使用)をするためでもあったのでしよう。諸説はありますが、「どんな困難でも努力すれば学ばせる」という信念が、悪戦苦闘の日々を送っていたのかもしれない。学校に金次郎の銅像が設置されたのは、その姿勢を見習うように教えたかったからではないでしょうか。

近いうちに、金次郎の座っている銅像や蕎麦湯は飲まない

ネットでごんな記事を目にしました。お蕎麦屋さんで、彼が蕎麦湯を飲んだことが彼女には理解できないというのです。蕎麦を茹でた茹で汁を飲むことが「何、この人？」疑問符が生まれ、人格を否定してしまいたいようになったようです。ネットではそれについて賛否両論があり、蕎麦湯自体を知らない人も居て、蕎麦の茹で汁って飲めるのだと初めて知った人(特に若い方に多いかもしれない)もいた反面、飲めることを知らないなんて、これまでキチンとした蕎麦屋に行ったことがないのか、蕎麦湯が体に良い事や蕎麦屋各々によって味わいが違うことなどを唱えている人(年配者でしょうか)もありました。

世代によって感じ方や見方が違う上、環境によって経断を断っていたり、あるいは判値もそれぞれまちまちです。いきなり否定から入らずに、良く調べて納得したうえで判断をしていただきたいと思います。

金次郎の銅像も何故学校に置かれていたのかをよく調べていただき、歩きスマホの助長とクレームをつける前に大人が歩きスマホをしていれば、子供が真似をするのは当たり前前の事ですから、その辺りに解決策があるような気がしますが、昔の背景について話せば子供も理解が出来ると思いたいものです。

近いうちに、金次郎の座っている銅像や蕎麦湯は飲まない

ことなどが常識になる日が来るかもしれないが、過去から現在に継承されてきた数々の物、そして現在から未来へ継承していきたい、さらには託したい皆さんの物を皆さんお持ちだと思えます。「常識」が「非常識」になってしまっても、これからの未来に向けて、立ち止まらずに走り続けていきたいと思います。

☆ボランティア活動

平成28年11月4日(金)

富士宮市錦町にあります特別養護老人ホーム「にしき」を訪ね、購入したパンジーやビオラ・シユリアン・ガーデンシクラメンなど花の苗50余りと県グリーンバンクから配布されましたチューリップとムスカリの球根を130球余りをプランターに植え付けました。当日は、入居者の方々も参加して下さいました。座った状態での作業が難しいため、テーブルと椅子を建物の中から持ち出して、椅子に座られた姿勢で花をプランター

に植えて下さいました。組合からは6名が参加いたしました。そのうちの一人は何と10代です。入居者の方々に取りましてもお孫さんの年代となりまして、おそろしく、いつも以上に表情が明るく、楽しめたのではないかと推測いたします。

この時期には珍しく、暖かい陽気に恵まれましたので、太陽の日差しを受けての作業は、汗ばむほどでした。入居者の方々も厚着をせず作業がしやすかったのではないかと思います。



平成28年 12月8日(木)
組合員の皆さまからお寄せいただきましたタオル350枚を富士宮市に寄贈致しました。当日は、杉山洋之保健福祉部長をはじめ福祉企画課を窓口にお話を伺いました。この活動は、平成5年から開始して24回目の寄贈となりました。これまでに、平成19年と平成24年の2回、富士宮市から感謝状をいただいております。女性部の会員の皆様も少しずつ世代交代が行われているよう、この活動を始めた当時の方々は引退されてお嫁さんに引き継がれたり、また、組合を退会された方も少なくありません。世代が変わっても、「志」は今も変わっていません。そして、これからも永きに亘って引き継いで行けたらと切に願っております。ご協力頂いた皆様には、心より感謝申し上げますと共に、今後も皆様の暖かなお力添えをいただけますよう、よろしくお願い致します。



平成28年 6月15日(水) 12月12日(月)
県道414号線沿い富士宮北高付近の「植えます」事業の花苗(夏花・冬花)の植え替え作業に、それぞれ参加協力いたしました。これまで冬花の植え替えに、一年を通して夏花と冬花の両方への参加は初めてとなりました。夏花の植え替えは、腐葉土や苦土石灰、肥料を混ぜて栄養たっぷりの土壌をまず作り、

今後花の植え替えのボランティア活動は、①11月に行う「特養での作業・支援学校への協力」②夏花③冬花の二本柱となっていくと思われ、組合員皆様のご協力を是非ともよろしくお願い致します。



日本工業規格認証取得工場
コンクリート用砕石及び砕砂

静甲工業(株)

本社/〒419-0315 静岡県富士宮市長真 699-1
TEL (0544) 65-1000 内
南部工場/〒409-2303 山梨県南巨摩郡南部町十島 2450
TEL (0556) 67-3201 内

太陽建機レンタル株式会社

富士宮支店

静岡県富士宮市西小泉町 23-1
TEL: 0544-26-5011
FAX: 0544-28-0102

田口建材株式会社

代表取締役 田口 敏 寛

事務所 静岡県富士宮市村山 269-1
TEL (0544) 23-6262~3
FAX (0544) 27-1020

◎資源を大切にしよう

建設廃材中間処分(県)認可第2221002450号
再生砕石販売

富士宮建廃協同組合

静岡県富士宮市山宮 961-10
事務所 TEL (0544) 58-4785
プラント TEL (0544) 58-4072

優良工事受賞者

静岡県、富士宮市等の公共団体より、工事の品質・出来形・安全管理、創意工夫及び地域貢献度等に対し、成績優秀で、他の模範となる工事として2016年度に表彰された皆様を紹介します。

静岡県交通基盤部優良工事部門部長表賞

平成27年度(主)清水富士宮線交通環境改善緊急対策事業(交通安全)工事(歩道工2工区)

(株)イシカワ

代表取締役 石川 亨
現場代理人
主任技術者 石川 将



静岡県経営管理部優良工事部門理事表彰

平成27年度富士宮西高等学校南棟他トイレ改修建築工事

(株)大石組

代表取締役 清 哲也
現場代理人 鈴木 伸佳
主任技術者 鈴木 伸佳



富士土木事務所 優良工事表彰

平成27年度[第27-D3200-01号](主)清水富士宮線中山間地振興対策道路整備事業工事(道路拡幅工)黒沢工区

地成建設(株)

代表取締役 望月 敏雄
現場代理人 鍋田 光
主任技術者 鍋田 光



富士土木事務所 優良技術者表彰

平成27年度(主)清水富士宮線安全・安心緊急道路対策事業(道路改築)工事(道路拡幅工)

(株)イシカワ

代表取締役 石川 亨
現場代理人
主任技術者 石川 将

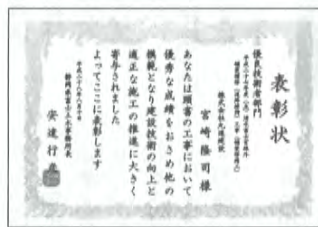


富士土木事務所 優良技術者表彰

平成27年度(主)清水富士宮線外舗装補修(道路維持)工事(舗装修繕工)

(株)丸進建設

代表取締役 塩川 進
現場代理人 宮崎 隆司
主任技術者 宮崎 隆司

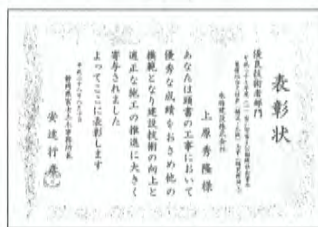


富士土木事務所 優良技術者表彰

平成27年度(一)富士宮富士公園線社会資本整備総合交付金(舗装・広域)工事(舗装修繕工)

永将建設(株)

代表取締役 永田 正二
現場代理人 上原 秀隆
主任技術者 上原 秀隆



富士農林事務所 優良工事表彰

平成27年度農地保全整備(特殊土壌)村山3期地区3号関連農道1工事

(有)権工務店

代表取締役 佐野 郁男
現場代理人 望月 文貴
主任技術者 望月 文貴



富士農林事務所 地域貢献表彰

平成26年度農地保全整備(特殊土壌)村山3期地区13号水路兼農道4工事

(株)鈴木組

代表取締役 鈴木 源士



富士農林事務所 地域貢献表彰

平成26年度県単治山(県営)瀬戸山(27平準化)工事

(有)権工務店

代表取締役 佐野 郁男
現場代理人 望月 文貴
主任技術者 望月 文貴



富士宮市建設工事表彰 優秀賞
平成27年度富士宮市立中央図書館屋上防水工事

宮鉄建設(株)

代表取締役 遠藤 秋芳
現場代理人 遠藤 秀幸
主任技術者 遠藤 秀幸



富士宮市建設工事表彰 優秀賞
平成27年度1級市道二又栗倉線歩道設置工事

(株)旭建設

代表取締役 石川 哲也
現場代理人 三井 久
主任技術者 三井 久



富士宮市建設工事表彰 優良賞
平成27年度1級市道阿幸地東町線舗装工事

(株)坪井土建

代表取締役 坪井 光雄
現場代理人 望月 昇
主任技術者 望月 昇



富士宮市建設工事表彰 優良賞
平成27年度一般市道西山82号線舗装工事

地成建設(株)

代表取締役 望月 敏雄
現場代理人 望月 一美
主任技術者 望月 一美



富士宮市建設工事表彰 優良賞
平成26年度一般市道内房44号線災害復旧工事

無双建設(株)

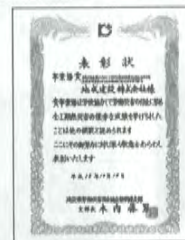
代表取締役 加藤 史郎
現場代理人 植松 秀明
主任技術者 植松 秀明



建設業労働災害防止協会静岡県支部支部長表彰 事業場賞
平成27年度[第27-D3200-01号](主)清水富士宮線中山間地
振興対策道路整備事業工事(道路拡幅工)黒沢工区工事作業所

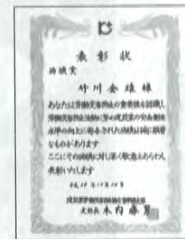
地成建設(株)

代表取締役 望月 敏雄
現場代理人 鍋田 光
主任技術者 鍋田 光



建設業労働災害防止協会静岡県支部支部長表彰
功績賞

佐野藤建設(株) 竹川金雄



〔役員〕

相談役

相澤下建設 森下孝一

(株)小松建設 小松 實

理事 齊藤建設(株) 齊藤宗一

副理事長 佐野藤建設(株) 後藤元光

(株)鈴木組 鈴木源士

河原崎建設(株) 河原崎利光

(株)大石組 清 哲也

理事 井出定雄

(株)井出恒組 後藤元光

佐野藤建設(株) 坪井光雄

(株)坪井土建 塩川 進

(株)丸進建設 三尾祐一

(株)三与建設 山本 篤

(株)山本組 渡邊定賢

監事 (有)渡邊建設 坪井孝文

(有)坪井組 遠藤秋芳

宮鉄建設(株) 寺原一美

光建業(株) 佐野義光

(株)丸進建設 塩川 進

(株)三与建設 三尾祐一

(株)イシカワ 石川 亨

(株)旭建設 石川哲也

(株)井出恒組 井出定雄

(株)永将建設(株) 永田正二

(株)大石組 清 哲也

(株)山本組 山本 篤

(有)権工務店 佐野郁男

(株)川俣組 佐野 孝

(有)渡邊建設 渡邊定賢

(株)丸進建設 塩川 進

(株)三与建設 三尾祐一

(株)イシカワ 石川 亨

(株)旭建設 石川哲也

(株)井出恒組 井出定雄

(株)永将建設(株) 永田正二

富士宮建設業協同組合役員および組合員名

河原崎建設(株) 河原崎利光

富士宮市東阿幸地三三五

(株)小松建設 小松 實

富士宮市北山一九〇八

齊藤建設(株) 齊藤宗一

富士宮市中里二四六九

佐野藤建設(株) 後藤元光

富士宮市上条一五四〇一

(株)鈴木組 鈴木源士

富士宮市小泉三六二一六

(株)大栄建設 伊藤重治

富士宮市貴船町五一七

拓進建設(株) 佐野裕康

富士宮市下槲子一〇四〇一

地成建設(株) 望月敏雄

富士宮市長貫六七五一一

(有)坪井組 坪井孝文

富士宮市野中町七四一

(株)坪井土建 坪井光雄

富士宮市青木二二八五一

(株)寺原土木 寺原一美

富士宮市万野原新田三三五四

光建業(株) 佐野義光

富士宮市下条二〇

(株)丸進建設 塩川 進

富士宮市神田川町一七八

(株)三与建設 三尾祐一

富士宮市中町一五〇

宮鉄建設(株) 遠藤秋芳

富士宮市淀平町八七〇

(株)無双建設(株) 加藤史郎

富士宮市小泉三九〇一三

(株)森下建設 森下孝一

富士宮市小泉三九〇一

(株)山本組 山本 篤

富士宮市北町三二一〇

(有)権工務店 佐野郁男

富士宮市野中一〇〇三三五

(株)川俣組 佐野 孝

富士宮市下条二九八一

(有)渡邊建設 渡邊定賢

富士宮市原九四二

(株)丸進建設 塩川 進

(株)三与建設 三尾祐一

(株)イシカワ 石川 亨

(株)旭建設 石川哲也

(株)井出恒組 井出定雄

(株)永将建設(株) 永田正二

(株)大石組 清 哲也

(株)山本組 山本 篤

(有)権工務店 佐野郁男

(株)川俣組 佐野 孝

富士宮市下条二九八一

富士宮建設業協同組合の1年の活動

平成28年

道路のパトロール業務

平成28年1月4日～12月28日

平成26年度に引き続き、平成27年度から平成29年度までの3年間、道路パトロール業務を市と契約し、市民の皆様の大切な道路を安心・安全のために、日々パトロールをし、迅速に路面等の危険箇所の対応に努めています。

また、昨年引き続き、9月12日から10月5日まで、



平成28年2月18日

現場の環境改善にむけた女性技術者による座談会

中部地方整備局、静岡河川事務局、富士砂防事務所、(財)富士建設業協会主催の「女性技術者だけの座談会」が当組合2階会議室で開催されました。座談会には富士宮市内に勤務する国土交通省の女性職員や、当組合員を含めた民間建設会社の女性技術職員ら15人が参加し、建築や土木の現場での「女性の本音」を語り合いました。

座談会では、▽建設業界に就職したきっかけ▽女性が働きやすい職場環境、建築現場環境とは▽これからの女性技術者の採用についての3つのテーマで話し合いました。

その後、富士砂防事務所建設現場の環境改善の一つとして、風祭第一砂防堰堤工事現場に設置された女性専用トイレなどの設備を見学しました。



第52回清掃運動

平成28年4月17日～20日

毎年4月に実施されています清掃運動が17日～20日まで市内全域で展開されました。

「環境美化の日」の17日には、市内121区、3万5217人の市民が参加、地域の河川や道路の清掃に汗を流しました。

私達の組合からも清掃期間中、皆様の協力により、3日間、延26台のダンブが出動し、市中からでた、土砂92台(92・89トン)、可



燃物・不燃物66台(9・03トン)、不法投棄ゴミ27台(2・71トン) 総合計185台(104・63トン)の搬出

を行いました。組合員の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

熊本地震の義援金を富士宮市に

平成28年4月19日

小松理事長と同組合役員並びに女性部は、熊本地震の義援金として富士宮市へ計103万円余りを寄託しました。財源は組合の積立金と女性部の古紙回収・リサイクル活動事業費の収益金を充てました。また、小松理事長は「現地に届く物資が不足すると聞いてほしい」と須藤市長に話しました。



富士土木事務所管内 地元要望意見交換会



平成28年7月14日

ホテルグランド富士において、富士土木事務所、富士農林事務所、田子の浦港湾管理事務所、富士建設業協会、富士市建設業組合、富士宮建設業協同組合、岳友会（富士・富士宮選出自民党県議）の計29名により、地元建設業者の継続的な存続のために意見交換会が開催されました。
意見の内容は①新々富士川橋の早期建設促進（事業

進捗状況）について②本市場大淵線の未整備、未着手区間の早期整備完成について③田子の浦港の津波防災対策に関する県の積極的な関与を要望したい④新富士I.C.C.と、小泉若宮交差点の間の西富士道路へのハイパーCの早期設置について⑤国道469号線（富士南麓道路）未整備区間の早期事業着手について等の要望及び進捗状況について活発な意見交換がなされました。

無人化施工機械の操作親子体験会



平成28年7月23日

国土交通省の「ICT」の取り組み（安全性の向上）の一つとして大沢扇状地において富士砂防事務所、静岡県、富士宮市、富士建設業協会（当組合員を含む）、岳南地区測量設計技術研究会主催により管内親子（小学生）を対象とした、無人化施工機械（バックホウ・クローラダンプ）の操作親子体験会が行われました。
講習内容は▽無人化施工による火山噴火時の緊急対策の説明、無人化施工による富士山大沢崩れの対策の説明▽無人化施工機械の操作機器の説明▽遠隔操作による無人化施工機械の操作▽大沢扇状地を小型無人ヘリ（ドローン）による航空レーザ測量などが行われました。

道路愛護

平成28年8月23日

8月は、道路愛護月間となっております。毎年この行事に参加しています。
昨年同様以外神東公園付近の一級市道押出長穴線の枝の伐採、路肩の草刈りを



道路管理者、本組合員及び近隣事業所が参加し、実施いたしました。
本組合員からは10名が参加し、草刈り等に汗を流しました。参加された組合員の皆様、暑い中お疲れ様でした。

ボウリング大会



平成28年8月26日

「第18回ボウリング大会」を江戸屋ホールで開催しました。総勢10チーム40人が参加し、熱戦が繰り広げられ、親睦を図りました。優勝チームは、(株)鈴木組チームでした。次回も、大勢の組合員さんが参加されることを、楽しみにしています。（今回も、プーヒー・メーカー賞を設けました）



チーム別成績

団体優勝 (株)鈴木組 1217点

団体2位 (株)三与建設 1120点

団体3位 (株)丸進建設B 1092点

個人成績

ハイゲーム賞 (株)鈴木組

鈴木涼平

354点(2ゲーム)



お小言を頂戴する職業だと思わ

いつもは世間から、少々のお褒

め、お褒めを頂く職業だと思わ

平成28年9月1日

富士宮市総合防災訓練に

参加し、防災無線を使用し

た情報伝達訓練及び富士宮

建設業協同組合災害対策協

力本部組織表第1班、第7

班の班長・副班長により、

市から被害調査の要請依頼

があったことを想定し、各

班における土石流危険区

域・急傾斜地崩壊区域等の

パトロールを行いました。

市防災訓練



優勝：
（株）三与建設 林 吉彦

準優勝：
（株）大石組 清 康彦



ゴルフコンペ開催

平成28年8月30日（火）

組合員の親睦を深めるため

朝霧カントリークラブにお

いてゴルフコンペを開催し

ました。

平成28年11月2日

学校給食センター施設見学

富士宮市立学校給食セン

ターの建替事業が9月に竣

工したため、技術研鑽の一

環として、小松理事長をは

じめ14社の組合員の参加に

より、施設見学をいたしま



した。当日は、給食センタ

ー建設室長及び現場担当職

員から詳しい説明を受け、

参加組合員は熱心に聞き入

り、たくさんの質問もいた

りました。短い時間ではあ

りましたが、大変有意義な

視察となりました。

編集後記

事業・広報委員会
副委員長
（有）渡邊建設
渡邊 賢

富士宮建設業協同組合広報誌

「建設ふじのみや」第37号を発

行し、皆様のもとにお届けする

ことが今年も出来ました。お忙

しい中、ご寄稿していただいた

皆様、広告を出していただいた

関係協力業者各位、また広報誌

発行に何かとお世話になった組

合員の方々には大変感謝してい

ます。ここに厚くお礼申し上げ

ます。有難うございました。

2016年の建設業に関係す

る出来事をふりかえると、2月

に新東名の浜松いなさJCT、

豊田東IC T間が開通。海外で

は6月にスイスの鉄道トンネル

「ゴッタルド・ベース・トンネ

ル」が開通、日本の青函トンネ

ルから世界一長いトンネルの称

号を奪ったなんてこともありま

したが、東京で初の女性都知事

が誕生したあたりから騒々しく

なり、先ずは豊洲市場の消えた

盛土問題（誰が設計変更の指示

を出したか解らない公共事業な

んでありえるの？）、建設費用

の大幅増が問題の2020年東

京オリンピック施設（当初の予

定価格の何10倍掛かってしまい

なんて仕事、やってみたいです

ね。）そして11月の福岡での地

下鉄工事がらみの大規模な道路

陥没と僅か1週間での復旧（早

期復旧が世界中から称賛されて

いますが、そもそもは間違った

工法を採用した結果の災害だと

言及する専門家もいますから、

1人でボケて、自分でつっこん

でいるような話ですね。等々

良いも悪いも多々ありました。

2017年の干支は丁酉（ひ

のととり）です。古代中国の五

行思想によると丁は火の属性、

酉は金の属性で火が金を溶かす

ということ、丁酉は相剋（そ

うごく）の関係になるそうです。

相剋は簡単に言うと順調ではな

い事を意味するそうで、何やら

波乱に満ちた1年になる気配が

します。ですが、酉のつく年は

「取り込む」に繋がりが、運氣も

お客も取り込めるということで

商売繁盛に繋がるとも言われて

いるそうです。ひと頃の閉塞感

に覆われていた時期は何とか抜

け出せたような気もします。当

組合の組合訓にあるとおり信

頼・協調・誠実を心掛け、本年

が組合や組合員、それに係わる

すべての人にとって輝ける年にな

るよう頑張ってくださいませ。

今年も1年、よろしくお願

いいたします。

ホームページ

富士宮建設業協同組合

<http://fujinomiyakensetsu.com/>

E-mail:miya-ken.s48@leaf.ocn.ne.jp

皆様からのアクセスを
お待ちしております

〒418-0005 富士宮市宮原470-5
TEL.0544-27-5526

組合員を募集しています!!

入会希望の方は左記迄。

重機土木工事一式・各種骨材販売
解体工事・建設廃材収集運搬

静岡県(般)-63-第23160号 (県)第9201045463号

株式会社 丸喜建材

富士宮市山宮961-10
TEL (0544) 58-2154
FAX (0544) 58-6385

重機土木工事一式・骨材販売 解体工事一式

株式会社 丸 芳

代表取締役 佐野 裕 亮

〒418-0047 静岡県富士宮市青木1186番地の1
TEL (0544) 27-6048(代)
FAX (0544) 27-8068

人と環境にやさしいものづくり

各種アスファルト合材製造・販売 常温合材
アスファルト乳剤 アスファルト廃材中間処理

株式会社 リサイクル芝川

〒419-0315 静岡県富士宮市長貫551-1
TEL (0544) 65-0850・FAX (0544) 65-1882

watanabe
株式会社 渡邊

県知事許可(般-23)第21303号

代表取締役 渡邊 智 司

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉1853-16
TEL (0544) 24-5123・FAX (0544) 23-3715
<http://www.pro-watanabe.co.jp>